取扱説明書

トランス内蔵型

ホーンスピーカ

このたびはノボルホーンスピーカをお買上げいただき、
誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

☞裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

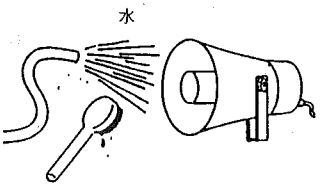
■対象機種

NK-305，NK-310，NK-315，NK-320，NK-325，NK-330，
NP-415，NP-620，NP-630，NP-210，NP-205，
NK-420，NK-425，NK-430，NK-450，NK-305T，NK-310T
および同シリーズ品

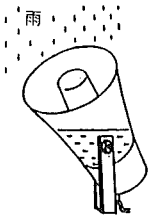
■取付上および使用上のご注意

1.ホーンスピーカの防水性をそこなわないために下記にご注意ください。

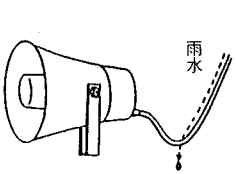
①. ホーンスピーカを洗浄等のためにホーン開口部にホース等で直接水を注入するようなことはお避けください。ドライバー部に浸水し故障の原因となることがあります。

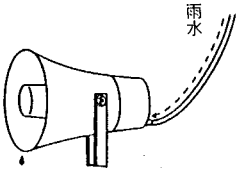


②. 屋外使用でスピーカの開口部を上に向けて取りつけないようにしてください。雨水がたまり、音が出なくなったり、浸水して故障の原因となります。



③. スピーカコードは途中でたるませるようにすると、コードを伝って雨水が進入するのを防止することができます。





2.マイクロホンや送話口の近くにスピーカがあると、ハウリング（スピーカからキーンという音が出る）を起こすことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げてハウリングしないようにしてください。

安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	⃠	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
		●	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告

●この機器はアンプの出力を音声にかえるためのスピーカです。
直接直流電源や商用電源を接続しないでください。火災・感電の原因となります。

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアンプの電源を切ってください。
煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

●スピーカコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆いますと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますのでやめてください。
●スピーカコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

●スピーカコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
●スピーカに耳を近づけないでください。
聴力障害などの原因となることがあります。

注 意

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁 止

●この機器はボルトなどで確実に固定してください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

注 意

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。

注 意

●移動させる場合は、必ずスピーカコードを外してから行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

注 意

●スピーカコードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

■接 続 方 法

1. スピーカコードはアンプのハイインピーダンス出力端子に接続してください。アンプのハイインピーダンス出力端子には、表に示すような表示がしてあります。

アンプの定格出力	10 W	20 W	30 W	60 W	120 W
ハイインピーダンス出力端子の表示例	スピーカ 1KΩ コモン ホット または C H	スピーカ 0 500Ω	スピーカ 330Ω コモン ホット または スピーカ 0 330Ω	スピーカ COM 170Ω または 出力 出力 COM 170Ω	スピーカ COM 83Ω または 出力 出力 COM 83Ω

2. スピーカを２本以上使用するときは、図１のように極性を合わせて(並列)接続してください。
スピーカの入力電力(W)の合計がアンプの定格出力(W)より小さいか、同じになるようにしてください。

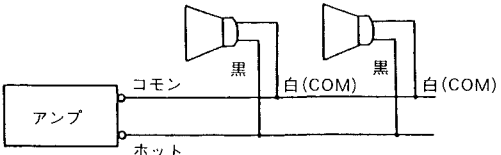
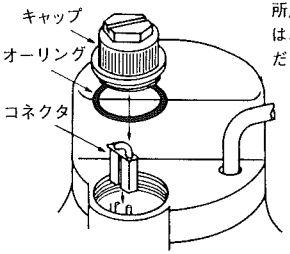


図１

3. スピーカの入力電力は、４段階に切替えられます。
後部のキャップを左にまわしてあけ、コネクターを所用の入力電力の位置に差し換え、キャップを元通り締付けてください。
※オーリングは元通り入れてください。
※NK 420～450は保護カバーをはずしてから行ってください。



所用電力(インピーダンス)は、規格銘板で確認してください。

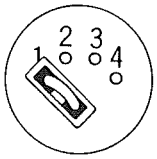


図２

拡声用音響装置
株式会社 ノボル電機製作所

顧客サービスセンター	フリーダイヤル（無料電話） TEL0120-014-602 受付時間 9：00～17：00 商品や技術など、お問い合わせにお応えします。

本社・工場 〒576-0051 大阪府交野市倉治３丁目5－10 TEL072-891-4602

975104B '04. 7. 3K (N)